

○川崎市教育委員会傍聴人規則

(趣旨)

第1条 この規則は、川崎市教育委員会会議規則（昭和59年川崎市教育委員会規則第6号）第13条の規定に基づき、川崎市教育委員会の会議（以下「会議」という。）の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴の手続)

第2条 会議を傍聴しようとする者（以下「傍聴人」という。）は、傍聴券の交付を受けなければならない。

2 傍聴人の定員は、会議の都度、委員長が定める。

3 傍聴を希望する者が前項の定員を超えるときは、先着順により傍聴人を決定するものとする。ただし、委員長が必要と認めるときは、抽選により決定することができる。

4 前各号の規定にかかわらず、報道機関に所属するものであって委員長が認める者は、会議を傍聴することができる。

(入場の禁止)

第3条 次に掲げる者は、傍聴席に入場することができない。

(1)危険物を持っている者

(2)酒気を帯びている者

(3)前各号に定めるもののほか、委員長が傍聴を不相当と認める者

(写真撮影等の制限)

第4条 傍聴人は、会議場において写真、ビデオ等を撮影し、又は録音をしてはならない。ただし、委員長が認めた場合はこの限りではない。

(傍聴人の遵守事項)

第5条 傍聴席における傍聴人は、次の事項を守らなければならない。

(1)会議場における発言に対して、拍手その他の方法により賛否を表明しないこと。

(2)会議場においてみだりに発言しないこと。

(3)みだりに席を離れないこと。

(4)ゼッケン、たすき等を着用し、又は旗、プラカード等を掲げる等示威的行為をしないこと。

(5)他の傍聴人の迷惑になるような行為をしないこと。

(6)前各号に定めるもののほか、会議場の秩序を乱し、又は会議の妨げとなるような行為をしないこと。

と。

(傍聴人の退場)

第6条 委員長は、傍聴人が前2条の規定に違反した場合は、これを制止し、傍聴人がその命令に従わないときは、その者に退場を命ずることができる。

2 委員長は、会議を非公開とするときは、傍聴人を退場させるものとする。

3 前2項の規定により退場を命ぜられた者は、速やかに退場しなければならない。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、会議の傍聴に関し必要な事項は委員長が定める。